

石巻市長 亀山 紘 殿



令和2年11月26日

石巻市男女共同参画推進審議会
会長 熊沢由美



令和元年度における石巻市男女共同参画基本計画の進捗に関する成果に対する意見及び評価並びに石巻市男女共同参画基本計画（第4次）（案）に対する意見について（答申）

令和2年8月25日付け石地協第71号によって諮詢されたことについて、本審議会において審議いたしましたので、石巻市男女共同参画推進条例第21条第2項の規定に基づき下記のとおり答申いたします。

記

1 令和元年度における石巻市男女共同参画基本計画の進捗に関する成果に対する意見及び評価

(1) 基本目標(6項目)の取組成果 ⇒『概ね妥当』

- 各基本目標に対する評価項目のうち
- | | | | | | | |
|----------|---|---|-----|-----|---|-----|
| ① 「推進」 | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | 1項目 |
| ② 「やや推進」 | ・ | ・ | ・ | 3項目 | | |
| ③ 「現状維持」 | ・ | ・ | 2項目 | | | |
| ④ 「後退」 | ・ | ・ | ・ | 0項目 | | |

① 「推進」と評価する項目（1項目）

《基本目標3「働く場における女性の活躍推進に向けた環境の整備」》

- 市の男性職員の育児参加休暇取得率が目標を達成していることから「推進」と評価する。今後はより充実したものになるよう、男性職員が取得している休暇日数やその内容等にも目を向け、さらに上を目指した取組みをしていただきたい。

② 「やや推進」と評価する項目（3項目）

《基本目標2「地域・学校における男女共同参画の推進」》

- 目標には達していないが、「男女共同参画社会」の認知度など、全体的には毎年順調に数値が伸びてきているので「やや推進」と評価する。なお、今後は市民に対して、市の様々な取組みについて更なるアピールを行い、推進される側と推進する側が、男女共同参画という同じ目標に向かい、活動・行動・実行できるよう努めていただきたい。

《基本目標4「家庭生活における男女共同参画の実現の促進」》

- 全体的に良く進めている。地域によっては待機児童を解消できていないが、ここ数年放課後児童クラブの実施箇所数と受入定員について積極的に取組み、目標を達成していることから「やや推進」と評価する。なお、今後とも待機児童の解消や休日保育に対する取組みをより一層進めていただきたい。

《基本目標6「復興・防災における男女共同参画の推進」》

- 防災士における女性の資格取得割合が前年度と比較して大きく上回っている。石巻市においては防災士に対する関心が高く、男女を問わず多くの防災士が誕生しているという実態を踏まえ「やや推進」と評価する。



③ 「現状維持」と評価する項目（2項目）

«基本目標1「政策形成及び方針決定の場への女性の参画の推進」»

- ・男女共同というのは、本来、お互いが支え合っていくもの。女性の登用率についてのパーセンテージを上げるため、トップダウン方式で不得意な方を入れることは、本来の男女共同参画という意味には達しないと感じる。
- ・目標値の達成を目的化するのではなく、なぜ数値が下がっているのか、どういうところで市民の意識が高まっているのかといった分析が、今後必要と考える。
- ・現状の数値、評価目標の達成状況から「現状維持」と評価する。

«基本目標5「男女間におけるあらゆる暴力の根絶と被害者支援の推進」»

- ・セクハラやDV被害に遭った時の相談窓口の周知については、様々な啓発活動などの努力はしていると思うが、更なる工夫が必要であり、今後も積極的な取組みを期待し、「現状維持」と評価する。

（2）令和元年度取組実績・成果に対する審議会意見

令和元年度の成果として、数値が目標に達していない部分や取組方法を見直さなければならない部分もあるが、全体的に少しずつ取組みが進んでいると感じる。全体的な評価として「概ね妥当」と評価する。

（3）今後について

基本計画（第3次）の終了が近づいている。コロナ禍で今までどおりの活動が実施できない部分もあると思われるが、新しい考え方、新しい取組方法を探りつつ、取組みを推進していただきたい。

2 石巻市男女共同参画基本計画（第4次）（案）に対する意見

石巻市男女共同参画基本計画（第4次）（案）は、第3次計画の進捗状況及び国との第5次男女共同参画基本計画と宮城県の男女共同参画基本計画（第4次）策定の動向を踏まえた計画となっている。女性活躍推進計画及びDV防止計画を包含し、地方の活性化という本市の重要な課題と結びついた計画であるとともに、本市の総合計画との整合性も持った計画である。性への理解を深める心の育成にも配慮するとともに、新たに、基本理念の中にSDGsを原動力としたあらゆる人々の活躍の推進を謳う適切な計画となっている。